

放射線科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 乳房温存術後の全乳房照射における接線照射と強度変調放射線治療との比較

[研究機関] 北海道大学病院放射線治療科
北海道大学大学院医学研究科 放射線医学分野

[研究責任者] 土屋 和彦（放射線治療科・助教）

[研究の目的] 当科で治療した乳房温存療法後の残存乳腺へ放射線治療を行った症例の CT に基づき乳房温存術後の全乳房照射における接線照射と強度変調放射線治療との線量の比較を行う。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

乳がんの患者さんで、2009年11月1日から2010年10月31日の間に当院にて乳房温存術後照射を受けた患者さん

●利用するカルテ情報

放射線治療計画用 CT 画像

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院 放射線治療科 担当医師 土屋 和彦
電話 011-706-5977 FAX 011-706-7876